

「犬のフンの放置に警告しよう!!」イエローチョーク作戦

目的

犬のフンを放置する人の多くは、人目があると回収していきます。この取り組みは、「他人の目がある」「フンの放置は許さない」という地域の態度を飼い主に認識させ、心理に訴えかけ、飼い主のモラル向上を啓発することで、フンの放置をなくすことが目的です。

準備する物

○黄色のチョーク

(環境にやさしい炭酸カルシウム製チョークを推奨します。)



作戦の方法

- ・ 放置フンの周囲に○をつける。
- ・ 発見日時を書く。
- ・ 時間を変えて現場を見る。

あるとき⇒○をつけて確認日時を書く。

ないとき⇒「なし」と書いて確認日時を書く。

※「なし」と書いた時間の後にフンを放置していることが確認できたらその間に発生していることとなります。(夜間や早朝など)

- ・ 予防にはパトロール中と書く。

注意 許可なく私有地に書かないようにしてください。

